

ちくりんかんばつ 竹林間伐

＜活動の特長＞

- ・ 実際に竹林の間伐を体験することにより、なぜ間伐を行うのかを考え、間伐の大切さを実感することができます。また、間伐した竹をものづくりに生かすことができます。



＜めあての例＞

- ・ 自然

「間伐体験を通して、

間伐の大切さについて考えよう」



<おあ かつどう なが 大まかな活動の流れ>

①めあて・作業手順・注意事項を確認

しよう

間伐の方法が分かったよ。
さあ、みんなで力を合わせて、竹を切ろう！



②竹を切ろう



みんなで協力してのこぎりで竹を切るんだね。

メキメキと音が鳴ってるよ。
そろそろたおれるね。

③枝払いをして、えだばら適切な長さてきとう ながに切ろう



枝を切って、ものづくりに必要な部分を持ち帰ろう！

④払った枝を片付けよう



切った枝は、はしに寄せて、竹林をきれいにしよう！

⑤切った竹を持ち帰ろう



少し重たいけれど、協力して持ち帰り、ものづくりに使ったね。楽しみだね！

⑥まとめ・振り返りをしよう



実際に間伐体験を行って、間伐の大切さが分かりました。

次へのステップ

竹林を守る取り組みについてくわしく調べてみよう！

<メモ>

- ・やませみから間伐地までは、徒歩で約15分かかります。
- ・安全上、ヘルメットを着用して活動します。
- ・竹林は川の対岸にあるため、川の状況（増水等）によって活動ができない場合があります。
- ・竹はしづくりなどの活動につなげると、学びが深まります。